



人と人との絆を深める
日野中学生らが
韓国・恩山面を訪問

7月30日(火)から8月2日(金)の4日間、日野中学生12名と引率4名の計16名が姉妹都市の韓国・恩山面を訪問しました。

日野中学生が恩山面に訪問するのは今回で10回目。

恩山面では熱烈な歓迎を受け、恩山中学校の生徒らと一緒に韓国料理を楽しみ、恩山別神堂、百済文化団地、国立扶餘博物館などを訪ね、交流をとおし、お互いの文化、言葉の違いを乗り越えて友好の絆と相互理解を深めました。

初めて韓国を訪れる生徒もいて、楽しい思い出、貴重な体験になったことと思います。

日韓関係の影響も見られず大歓迎を受けました



恩山中生と交流を深めました

計画を立てて自分のペースで勉強
夏休みチャレンジ教室

7月24日(水)から8月1日(木)の間、図書館で「夏休みチャレンジ教室」が開催されました。今年で5年目を迎えるこの教室では、町内の小学生が、自分で計画を立てた夏休みの宿題などを退職教員や支援員の方に教えていただき、取り組みました。

年々参加者が増えてきたため、今年は学年ごとに2期に分けて全6回実施し、81人が参加。参加した子どもは「どんどん進められてうれしかった」と話してくれました。

集中して取り組んでいました



図書室っておもしろい！
図書室まつり

8月20日(火)、日野小学校で図書ボランティアの皆さんが中心となって「図書室まつり」が開催されました。図書ボランティアはPTAのサークルで、図書室の装飾などを行われています。

まつりでは、児童約60名が参加し、「しおりづくり」やみんなの手形を集めて図書室の壁面掲示物をつくる「手作りアート」、図書ボランティアによる絵本の読み聞かせが行われました。しおりづくりでは、画用紙に星などの好きな形の紙を貼ってラミネートをして、オリジナルのしおりを作成。参加した児童は「カギやお城のスタンプを貼ってかんたんにできて楽しかった」と話してくれました。

「もう1回押していい？」と楽しんでいました



オリジナルのしおりをつくりました



楽しい旬の話題をお知らせください

身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書広報担当
(役場1階・町長懇談室 ☎0748-52-6550)までお知らせください。
皆さんからの情報をお待ちしています!!

建築組合日野支部 小学校に木製品を作製

8月22日(木)、滋賀県建築組合日野支部(歯黒義和支部長)の皆さんが、ボランティアで必佐小学校に運動会入門、桜谷小学校に図書棚、西大路小学校にみざら(すのこ)を新たに作製してくださいました。

滋賀県建築組合日野支部の皆さんは、職人の技をいかして毎年小学校や幼稚園等においてボランティアでさまざまな木製品を作製してくださっています。滋賀県建築組合日野支部の皆さん、ありがとうございます。



作製されたみざら



大切に使います!

(株)水研の私募債発行にともない (株)滋賀銀行から日野高校に 電子黒板など寄贈

8月27日(火)、(株)水研のSDGs私募債発行にともない、(株)滋賀銀行から日野高校に電子黒板一式が寄贈されました。

SDGs私募債は、SDGs(持続可能な開発目標)達成に貢献したい企業が滋賀銀行で私募債を発行し、発行金額の0.2%相当額の寄贈品を滋賀銀行が学校などに寄付するという仕組みです。寄贈された物品は、ICT(情報通信技術)教育に対応できるように、可動式電子黒板、プロジェクター、パソコンなどです。日野高校の藤井校長は「素晴らしい寄贈品をありがとうございます。未来を担う子ども達のために活用させていただきます」と感謝の念を述べ、感謝状を贈られました。

未来を担う子ども達のために、地域貢献

未来を担う子ども達のために、地域貢献



ものづくりの楽しさを学ぶ 楽しいロボット教室

8月28日(水)、桜谷小学校5、6年生を対象に立命館大学の上野明教授を講師に招き「楽しいロボット教室」が開催されました。

教室では、ロボットがどのように世の中の生活と結びついているかなどのお話や、実際にロボット製作を行いました。

教室開催の費用は、桜谷小学校の教育後援会が全額負担。「子ども達に普段できないような学習をさせてあげてほしい」という思いから実現。また、教育後援会、教育委員、立命館大学の学生、Hometek桜谷隊の皆さんが協力にかけつけました。最後に児童を代表して宇田優一朗くん(6年生)が「丁寧に作り方を教えてくださいました。いろいろなおかげで、完成できました。いろいろな仕組みで動いているのだから、面白い、分解してみたくまりました」と感謝の言葉を述べました。

虫のように6本足が動くロボットで大はしゃぎ



虫のように6本足が動くロボットで大はしゃぎ



完成すると「できたー!」と大喜び